

令和元年度補正 重点分野・テーマ別の販売促進活動報告書

令和2年11月30日

JA全農インターナショナル(株)

令和元年度補正 重点分野・テーマ別の販売促進活動について、記1の補助事業を活用して記2のとおり実施したので報告いたします。

記1

令和元年補正輸出拡大が期待される分野・テーマ別の海外販路開拓等への支援強化事業のうち「重点分野・テーマ別の販売促進活動」

記2

対象国・地域 : 香港（柿）
実施期間 : 令和2年 11月13日（金）～11月15日（日）

「香港 小売店舗 JA全農フェア」

1. 『香港 小売店舗 JA全農フェア』について

(1) 期間 : 令和2年11月13日(金)～11月15日(日)

(2) 場所 : AEON、YATA、Parkn shop

(3) 出席者 : 全農インターナショナル香港有限公司 アンソニー担当

(4) 内容 : 日本産青果物が定番化している上記スーパーにおいて、プロモーションを実施した。今回は様々な品種の柿を各産地より出荷し、魅力的な売り場を作り、販売促進に努めた。

(5) 販売青果物

柿(島根県産、和歌山県産、新潟県産、愛知県産、岐阜県産)

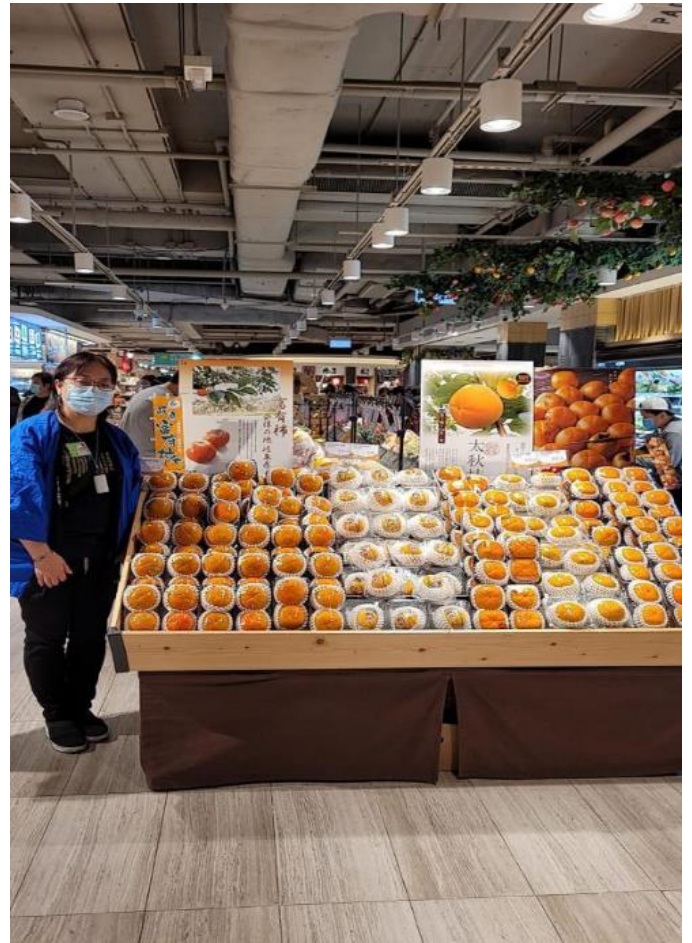
(6) 出荷日程

令和2年10月29日(木) 神戸港出航 → 11月9日(月) 香港着

(7) 着荷状況

すべての商品はほぼ良好であった







2. 所感

香港市場に於いて、日本産の柿は他国産の競合もあり中々順調な販売とはならないのが通説であったが、様々な地域から多くの品種を集めて魅力的な売り場づくりを実施することで、多少競合産地より高くても、品質や見た目を評価し、購入してくれる可能性を見出した。一部、真空包装規格の商品も扱ったが、産地によっては真空包装後、旧正月まで品質保持が可能なものもあるため、真空包装の商品の可能性も模索したい。

3. 今後の進め方

次年度は、さらに産地を充実させて提案することと、真空包装商品も調達し、消費者の反応を見たい。